

つくば×川崎×Bio-M(ドイツ) ライフサイエンス

Biz Meet

世界へ、跳ぶ。

2021.6.8 13:00start
参加費無料

主催：つくば研究支援センター・川崎市産業振興財団・Bio-M (ドイツ)
共催：産業技術総合研究所・茨城県・つくば市・川崎市
後援：筑波大学

13:00～15:30

第1部 つくば×川崎 (キングスカイフロント) 発 創薬・医療系スタートアップによるプレゼン

つくば研究支援センター会場30名・Zoom配信500名 (無料)

ソシウム株式会社

世界唯一の網羅的リン酸化アレイ解析 (Phospho-Totum)

Veneno Technologies株式会社

生理活性ペプチドDRP(ジスルフィドリッチペプチド)を分子基盤とする新たな創薬への挑戦
：最先端創薬プラットフォームVeneno Suite™

ときわバイオ株式会社

安全性の高いステルス型RNAベクターで遺伝子治療・再生医療を実現する

ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社

メタボロミクスによる創薬支援とバイオマーカー探索の新展開

株式会社ナレッジパレット

細胞のビッグデータ診断で医薬開発を加速する

株式会社メトセラ

Revolutionizing the way we treat heart failure

株式会社ブレイゾン・セラピューティクス

脳疾患の治療を変える革新的薬物デリバリー

株式会社アークメディスン

独自の創薬合成技術による新薬創製事業

株式会社S'UIMIN

病院レベルの睡眠計測サービスをご自宅に！

PLIMES株式会社

AIによる嚥下 (飲み込み) モニタリング市場開拓

16:00～国内外同時配信

第2部 つくば×川崎×Bio-M (英語による発表/日本語同時通訳付) 創薬・創薬基盤スタートアップによるプレゼン

オンライン配信のみ (Zoom) 500名 (無料)

第1部をオンラインで視聴された方も、第2部を視聴するには別途申し込みが必要です。
第1部のリアル会場参加者は、同室で引き続き動画視聴が可能です。

世界唯一の網羅的リン酸化アレイ解析 (Phospho-Totum)

ソシウム株式会社 発表者 代表取締役CEO 川井 洋

チロシンキナーゼは細胞外の増殖や分化シグナルを細胞内へ伝達し細胞増殖・刺激に対する反応を引き起こします。その機能異常は、癌の発症・自己免疫疾患などの疾患への関与が示唆されています。Phospho-Totumはキナーゼ活性化度を抽出液中キナーゼによるアレイ上にスポットされた基質のリン酸化量から推定するシステムです。提供試料における活性化したパスウェイとチロシンキナーゼ群の活性化度を統合的に推定することが可能です。

URL WWW.socium.co.jp

生理活性ペプチドDRP(ジスルフィドリッチペプチド)を分子基盤とする新たな創薬への挑戦：最先端創薬プラットフォームVeneno Suite™

Veneno Technologies株式会社 発表者 代表取締役 吉川 寿徳

DRPと総称される分子内に3本以上のジスルフィド結合を有し結び目状に固くフォーリングされたペプチド群は、様々なイオンチャンネルやGPCR等の膜タンパク質に対して高活性、高選択性を示し、分解酵素耐性や高い熱安定性を有することから、次世代の創薬モダリティとして注目を集めています。本発表ではDRP創薬の難易点と、それを解決する新規基盤技術であるVeneno Suite™について紹介します。

URL <https://veneno.co.jp>

安全性の高いステルス型RNAベクターで遺伝子治療・再生医療を実現する

ときわバイオ株式会社 発表者 代表取締役 松崎 正晴

遺伝子治療や再生医療が新たな治療モダリティと期待されていますが、安全と考えられたAAVやレンチウイルスベクターで重篤な副作用が報告されています。ステルス型RNAベクター(SRV)は、細胞質で遺伝子発現を持続する安全性が高いベクターで、増殖細胞にも非増殖細胞にも高効率な遺伝子導入と長期の遺伝子発現を維持することが可能です。SRV技術は多くのニーズに支えられex vivo遺伝子治療、in vivo遺伝子治療の実用化を目指しています。

URL <https://tokiwa-bio.com/>

メタボロミクスによる創薬支援とバイオマーカー探索の新展開

ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社
発表者 執行役員 事業統括本部 海外営業部長 紙 健次郎

革新的メタボローム解析技術「CE-MS法」を用いた分析を中心に受託サービスを展開し、創業より17年に渡り、6000案件に上る実績、500報以上の論文に貢献してきました。近年、分析装置のさらなる高感度化と、未知物質推定プランの開発により、検出物質数が飛躍的に向上し、新規物質も続々と同定されつつあります。薬剤作用機序の解明や層別化マーカー探索に向けた、メタボロミクスによる新たなソリューションをご紹介します。

URL <https://humanmetabolome.com/>

細胞のビッグデータ診断で医薬開発を加速する

株式会社ナレッジパレット 発表者 代表取締役CEO 團野 宏樹

当社は、理化学研究所で開発された世界最高精度の全遺伝子発現解析技術を応用し、様々な種類の薬剤や培地で処理した細胞の状態を大規模データとして取得（細胞から情報を取り出す）、その情報を使って細胞を高度に制御する（情報で細胞を操る）ことにより、難病克服を目指すスタートアップ企業です。ビッグデータを用いた新しい表現型創薬と再生医療用細胞の高品質化に取り組んでいます。

URL <https://www.knowledge-palette.com/>

Revolutionizing the way we treat heart failure

株式会社メトセラ 発表者 シニアアソシエイト 奥野 藍海

株式会社メトセラは2016年創業のバイオベンチャーです。現在私達は根本的な治療方法のない慢性心不全を対象とし、心臓線維芽細胞（VCF;VCAM-1-陽性心臓由来線維芽細胞）を用いた、細胞医薬品の研究開発を行っています。2021年上半期からFirst-in-humanの臨床試験を国内で実施します。本日はVCFと投与用カテーテルのコンビネーション製品MTC001と、今後の事業性について発表させていただきます。

URL <https://www.metcela.com/>



脳疾患の治療を変える革新的薬物デリバリー

株式会社ブレイゾン・セラピューティクス 発表者 臨床開発部部長 鰐淵 文一

ブレイゾン・セラピューティクスは、脳疾患治療のために、血液脳関門を突破する革新的な薬物送達技術の開発を進めています。最初の製品は、核酸医薬品を脳内へ運ぶための標的指向性をもつ高分子ポリマーミセルの静脈内投与製剤です。この技術は、核酸医薬品だけでなく、抗体、たんぱく質、低分子の医薬品にも応用可能です。我々は、この技術を基盤として、製薬会社との提携、ならびに自社研究開発プロジェクトを推進しています。

URL <https://braizon.com/>



独自の創薬合成技術による新薬創製事業

株式会社アークメディスン 発表者 代表取締役 田中 圭悟

(株)アークメディスンは、独自の創薬合成技術により新薬候補品を次々と生み出す創薬ベンチャーです。創業後2年間で推進してきた様々な自社創薬プログラムから、これまでに4つの新薬候補品を見出し、複数の製薬企業との協業が始まっています。本発表では、上記自社創薬プログラムに加えて、今年度から開始予定の共同創薬プログラム(当社が創薬合成を担当し、共同で新薬候補品を得る)の事業内容もご紹介いたします。

URL <https://alchemedicine.com/>



病院レベルの睡眠計測サービスをご自宅に！

株式会社S'UIMIN 発表者 代表取締役社長 藤原 正明

筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構発スタートアップとして「世界中の睡眠に悩む人々にとっての希望の光となる」をビジョンに掲げ2017年に創業。睡眠関連製品の評価、健診センターや医療機関などにおける睡眠障害の診断をサポートするサービスを展開しています。今後は睡眠障害の自動診断の実現、睡眠時脳波とAI解析結果というこれまでに手にし得なかったビッグデータをアセットとして新たなイノベーションを継続的に創出していきます。

URL <https://www.suimin.co.jp/>



AIによる嚥下（飲み込み）モニタリング市場開拓

PLIMES株式会社 発表者 代表取締役 下柿元 智也

日本の死因の第6位である誤嚥性肺炎と、起因となる摂食嚥下障害に関わる領域でのビジネス開拓を行っています。摂食嚥下障害は肺炎、栄養状態に関わるだけでなく、生活の質からも本人・家族にとって重要な病態です。継続的なケアが必要で高コストな医療となることや、口から食事をする尊厳的な社会問題があります。食事に関するデータ化技術により早期介入に効果的なシステムと事業化に向けての取り組みを紹介します。

URL <https://www.plimes.com/>



個別面談のご案内

オンライン参加者には、第1部ウェビナー退出時に自動で切り替わるアンケートで、個別面談の希望をお聞きし、後日面談の機会を設けます。（ご希望の面談が成立しない場合があることをあらかじめご了承ください。）リアル会場では、名刺交換の時間を設けます。

16:00～ 国内外同時配信

第2部 創薬・創薬基盤スタートアップによるプレゼン Bio-M (ドイツ) の企業を加えて開催 (英語による発表/日本語同時通訳付)

主催：Bio-M・川崎市産業振興財団・つくば研究支援センター・つくばライフサイエンス推進協議会 (TLSK)
共催：産業技術総合研究所・茨城県・つくば市・川崎市 後援：筑波大学

- 国内外にオンライン配信 (Zoom) 500名 ※第1部のリアル会場参加者のみ、第2部も同室で引き続き動画視聴が可能です。
- 第1部をオンラインで視聴された方も、第2部を視聴するには別途申し込みが必要です。

Bio-M (ドイツ) スタートアップ

EpiQMAx <https://www.epiqmax.com>
Ethris <https://ethris.com/>
OmicEra Diagnostics <https://www.omicera.de/>
SIRION Biotech <https://www.sirion-biotech.com/>

つくば・川崎スタートアップ (すべて第1部で発表の企業)

Veneno Technologies株式会社
株式会社アークメディスン
ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社
株式会社ナレッジパレット
株式会社ブレイゾン・セラピューティクス

Bio-M紹介 1997年以来、Bio-Mはバイエルン州経済省の委託を受け、ミュンヘンおよびバイエルン州のバイオテクノロジー部門の中央ネットワーク組織として活動しています。ミュンヘン都市圏には、約270社のバイオテクノロジー企業や製薬企業が進出しています。この地域のコア・コンピタンスは、特に個別化医療のための革新的な治療法や診断法の開発にあります。Bio-Mは非営利団体として、広範なネットワークを持つバイオテック・コミュニティを様々な形でサポートしています。

日独バイオ産業クラスターによるコラボレーションセミナー

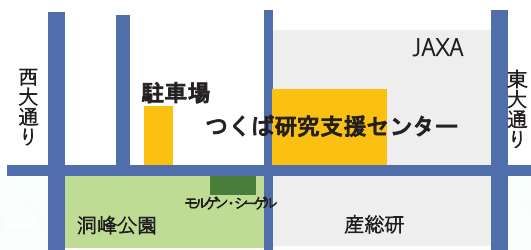
- ・ TLSK・Bio-Mからの挨拶、紹介
- ・ 基調講演「デジタルとバイオの融合から創出するつくばのバイオ研究の将来像」
筑波大学 医学医療系教授・副病院長
つくばデジタルバイオ国際拠点プロジェクト
リーダー 西山博之氏
- ・ セミナー
①筑波大学医学医療系教授 金子新氏
②アステラス製薬株式会社

第2部の詳細情報は、こちらからご覧ください。



リアル会場のご案内

つくば研究支援センター (つくば市千現2-1-6)
<https://www.tsukuba-tci.co.jp/company/traffic>



お申し込み方法

第1部 国内向けイベント

オンライン参加はこちらから
会場での参加を希望される方は
startup@tsukuba-tci.co.jp

お問合せ つくば研究支援センター 029-858-6000

第2部 国内外配信イベント

オンライン参加はこちらから
※第1部のリアル会場参加者のみ、第2部も同室で引き続き動画視聴が可能です。

お問合せ 茨城県国際渉外チーム 029-301-2858